



工事の安全を祈願しくわ入れ



甲子川に橋を新設し、中番庫地区(手前)と国道283号(対岸)を接続

市道港町2号線整備工事に着手
 港町2丁目(通称・中番庫地区)と国道283号を結ぶ市道港町2号線整備工事(第1期)が、2月25日に着工しました。イオンタウン釜石の南側から市道を320m延長し、甲子川に新設する橋を経て国道283号に接続するもので、第1期・第2期すべての工事が完了するのは平成27年度末の見込みです。同線の整備により、周辺の交通渋滞緩和や釜石港へのアクセス改善など利便性の向上が期待されます。

今後の展開
大町広場共同店舗(仮称)
 テナント9区画(1階・5店舗/2階・4店舗)が入居予定となっている「大町広場共同店舗(仮称)」が、26年12月にグランドオープンする予定です。エリアマネジメントを担う釜石まちづくり株式会社が整備を進めます。



共同店舗イメージ

市街地で津波警報が発令されたら!

「徒歩避難」を実践しましょう

市街地の交通量が増加し渋滞の状況下で津波警報が発令されたときは、自動車を使わずに、徒歩で近くの高台や津波避難場所へ直ちに避難しましょう。

そして、避難した後は警報が解除されるまで、安全な場所から移動したり、津波浸水区域に戻ったりすることは絶対にやめてください。

中心市街地東部地区の津波避難場所は次のとおりです。もしもの場合に備え、日ごろから確認しておきましょう。



津波避難所マーク

東部地区フロントプロジェクト1 本格始動



市街地復興とにぎわい創出を先導

市が、中心市街地東部地区の復興とにぎわい創出の新たな核と位置付ける「フロントプロジェクト1」が、このほど本格始動しました。先行整備を進めてきた釜石大町駐車場が3月7日に供用開始し、同14日には、大型商業施設がグランドオープンを迎え、大町周辺は多くの来場者でにぎわいを見せ始めています。

新しい市街地の顔を作る同プロジェクトは、今後、大町広場共同店舗(仮称)や市民ホール、情報交流センター、復興公営住宅の整備が順次予定されているほか、平成27年11月の完成を目指す新たなアクセス道路の整備も始まっています。



24時間営業、475台収容の釜石大町駐車場



フロントプロジェクト1
 公共施設と商業施設を効果的に配慮し、交流と商業の拠点となる新しい市街地の顔を作り周辺への投資を誘発させるプロジェクト

釜石大町駐車場のご案内

利用時間は1時間100円(ただし入庫から30分無料)で、24時間利用が可能です。

■料金区分

区分	料金
入庫から1時間まで	100円(ただし30分まで無料)
1時間増すごとに	100円
24時間最大料金	800円(24時間を超える場合は6時間ごとに200円加算)
定期利用1ヵ月	6,000円 ※別記
駐車券を紛失した場合	10,000円

■施設概要

構造・階数	◆鉄骨造地上5階(5層6段) ◆駐車台数: 475台(1階72台、2階78台、3階80台、4階80台、5階80台、屋上85台) ◆指定車種: 車両総重量2.5t以下の乗用自動車/車両高さ2.1m未満 ◆耐火建築物
面積	◆建築面積: 2,503.27㎡(駐車場、スロープ、エレベーター全て含む) ◆延床面積: 12,065.21㎡

※駐車場の指定管理者: 釜石まちづくり株式会社(代表取締役 野田武則/所在地: 市庁舎内)

駐車場の定期利用者を募集しています

定期の種類・料金	①1ヵ月定期 6,000円(4月1日以降の申し込み: 6,100円) ②3ヵ月定期 18,000円(4月1日以降の申し込み: 18,300円) ③6ヵ月定期 36,000円(4月1日以降の申し込み: 36,600円)
申し込み	①期間: 3月25日(火)まで(10時~13時/14時~16時) ②場所: 釜石大町駐車場 ③受付台数: 120台(先着順)
定期券利用開始	4月1日(火)から

問い合わせ…釜石まちづくり株式会社 ☎22-3607



上: 駐車場のオープンを祝うテープカット
 下: イオンタウン釜石での「ふるさとの森づくり植樹祭」